

文化祭テーマ「老いも若きも手をたずさえて 文化祭の先に明るい未来」

部 門	責任者	住 所	電話番号	連絡事項	場 所	日 程
華道	小俣典子	つる4-5-20	(43)0710		文化会館、ふるさと会	11月1日(火)～3日(祝)
俳句	磯村章一	桂町1081-7	(43)4581	1人3句以内(はがきで投句)		
絵画	清水初枝	夏狩146	(43)2656	洋画・日本画		
書道	佐藤多恵	井倉461	(43)6489	一般(半切まで)		
写真	佐藤和徳	法能65	(43)6813	教育部(半紙判のみ)		
趣味	鈴木久美子	中央2-2-17	(45)3714	題自由		
菊花	小池佑二	平栗215	(43)7234			
郵趣・収集	奥脇光弘	つる2-5-13	(45)0693			
詩	中央公民館	中央3-8-1	(43)1451	400字詰め原稿用紙2枚以内		
さつき・盆栽	勝又房三	上谷4-1-17	(43)5366	一人一点		
編物洋裁	荒川浩子	中央1-7-11	(43)7247	自由作品		
陶芸	平井芽久美	大野49-4	(56)7106	自作のもの		
絵手紙	小澤国雄	井倉501-2	090(4124)7666			
山野草	小野瀬健次	桂町1252-2	(43)4668			
短歌	中央公民館	中央3-8-1	(43)1451	1人5首以内(はがきで投稿)		

平成23年度文化祭テーマは、厳正な審査の結果、伊藤邦明さん(中央一丁目)の作品が選ばれました。

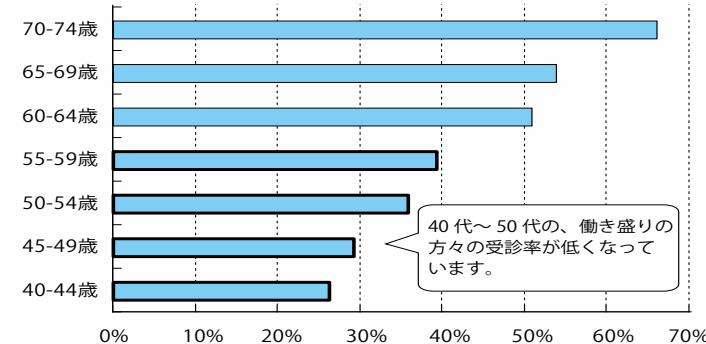
館、ぴゅあ富士ほか
作品募集
文化、芸術性に富んだ自作の作品を募集しています。

9月30日(金)までに左の部門責任者へお申し込みください。

秋の特定健診・がん検診が始まります！

問合先：健康推進課
保健・予防担当

■6月健診時の目標値に対する受診率



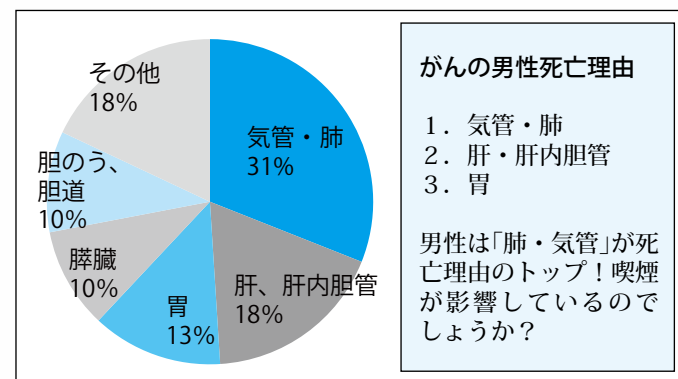
6月に受けられなかった方は、この機会に受診しましょう。

特定健診とは？
一般的にはメタボ健診といいますが、特定健診・特定保健指導の目的は、生活習慣病の発症を未然に防ぐために、メタボリックシンドロームの該当者や予備軍を見つけて、対象者と健診スタッフで生活改善を考えていくことです。男性の2人に1人、女性では5人に1人が、メタボ該当者および予備軍といわれており、まさに全国的な病状と言えるでしょう。

死亡原因のトップはがん!! 死亡理由が男女に違いがある！
都留市の死亡原因の第1位は「がん」で、がんの中でも男女によって死亡理由が異なるようです。日本では、がんによる死亡者数は年間30万人を超え、死亡原因の第1位を占めるようになりました。しかし診断と治療の進歩により、一部のがんでは早期発見、そして早期治療が可能となってきました。がん検診はこうした医療技術に基づき、がんの死亡率を減少させることができます。

10月も特定健診・がん検診を行います。
今年度、まだ健診を受けていない方は健康推進課までお申込みください。詳しくは8月号広報をご確認いただくか、健康推進課へお問い合わせください。

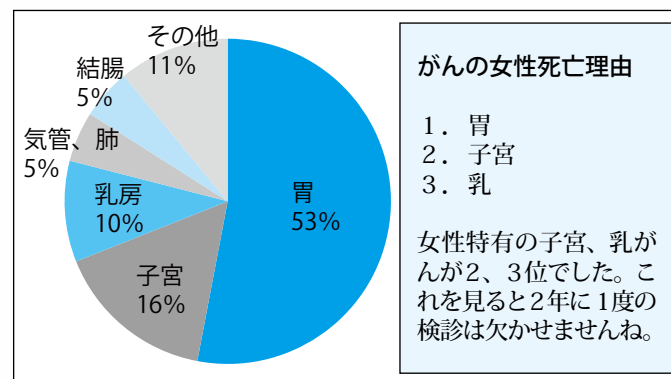
6月健診の受診結果を分析すると、市で設定している目標値を下回る受診率となりました。また、その中でも特に40代50代の働き世代の受診率が低いという結果です(グラフ)。健康に働き続けるためにも年に1度の健康診断を受けて自分の身体の状態を確認し生活の見直しをしましょう。



がんの男性死亡理由

1. 気管・肺
2. 肝・肝内胆管
3. 胃

男性は「肺・気管」が死亡理由のトップ！喫煙が影響しているのでしょうか？



がんの女性死亡理由

1. 胃
2. 子宮
3. 乳

女性特有の子宮、乳がんが2、3位でした。これを見ると2年に1度の検診は欠かせませんね。

第14回「都留いきいきフェスティバル2011」

問合先：学びのまちづくり課
生涯学習担当

今年も10月、11月の2カ月間を生涯学習月間と位置づけ、「都留いきいきフェスティバル」を開催します。市民の皆さんに文化・芸術・健康・スポーツなどに関心を持っていただき、いつでも学び、学んだことを活かすきっかけを作っていただくため、多彩な事業を企画しています。詳しくは広報10月号でお知らせします。	今年も10月、11月の2カ月間を生涯学習月間と位置づけ、「都留いきいきフェスティバル」を開催します。市民の皆さんに文化・芸術・健康・スポーツなどに関心を持っていただき、いつでも学び、学んだことを活かすきっかけを作っていただくため、多彩な事業を企画しています。詳しくは広報10月号でお知らせします。
「都留いきいきフェスティバル」開会式典	日時 10月2日(日) 13時～15時30分
場所	文化会館4階大ホール
内容	○開会式典 13時～ ○第20回増田誠大賞表彰式 ○講演会 13時40分～ 講演 「あなたのためのメンタルヘルス」うつ病を正しく知ろう」 講師 横浜労災病院勤務者 メンタルヘルスセンター所長 山本晴義 氏

今年は、「うつ病」をテーマにした講演会を行います。
講師は心療内科の外来診療だけでなく、うつに悩む人の無料ストレス相談でも知られる方です。ぜひご参加ください。

市民参画による事業仕分け 一般市民評価者を募集します！

問合先：政策形成課
企画担当
FAX (45)5005
メール kikaku1@city.tsuru.lg.jp

今年も開催する「市民参画のための事業仕分け」において、市の仕事を評価する『一般市民評価者』を募集します。

事業仕分けとは？
市の事業について公開の場で議論し、事業が「必要」か「不要」か、「必要な場合は民間」「国・県」「市」の誰が実施するべきか、「市」の場合は、実施方法を見直すべきかについて、仕分け人の多数決により判定します。

何をやるの？
事業の必要性、最適な担い手や方法などについて、それぞれの専門的な立場から質問を投げかける「仕分け人」と市担当者との議論を聞き、一般市民評価者として判定をしていただきます。

日時 10月8日(土) 8時30分～17時
募集人数 5名
対象 18歳以上の市在住、在勤、在学、在活動者の方
申込方法 電話、FAX、メールで、住所、氏名、年齢、性別、職業(市外在住の方は、勤務先や学校名も)を明記し、申し込みください。
申込締切日 9月16日(金)
その他 報酬はありません。